



東京日野プロバスクラブ プロバスだより

令和3年2月18日発行
第121号

創立平成22年9月16日

「健康・安全を第一に、楽しく 持続的な クラブ活動を発展させよう」

令和2年度(2020年度)

会長 矢野 凱弓

幹事 渡辺 明

令和3年 1月21日 第115回例会(中止) (クラブ第11年度 第8号)

理 事 会

令和3年1月14日(木)予定の理事会は対面開催中止緊急事態宣言下であり、高幡不動客殿も封鎖されて1月理事会はリアル会議を断念。ZOOMによるビデオ会議を6名の理事で試行した。

尚、1月例会・新年会の中止は12月理事会で決定済み。

会長挨拶 矢野 凱弓 会長

皆さま、いかがお過ごしでしょうか。11月に十周年記念例会を開催した後、強烈な新型コロナウイルス第3波の襲来で12月、1月と2ヶ月連続の例会中止を余儀なくされてしまいました。

大晦日に千人を越えた東京都の新規感染数は、1月に悪化の一途をたどり、2千人越えも4日ありました。

1月7日には緊急事態宣言が発出され、日野市の感染急増も凄まじく、まさに自粛の日々が続きます。

皆で相集うクラブ活動が出来ないのは、まことに残念です。新年会が開けないのは、創立以来初めてです。そんな中、会長、副会長、幹事、副幹事で構成する4役会が、毎月欠かさず対面で継続開催されています。

理事会に諮る議案を整理し、資料を準備するのが主たる任務ですが、今期は既に9回も開催されました。また時節柄、少人数に絞った十周年委員会は、後藤一郎委員長指揮の元、小西さんを中心として記念誌の完成に注力しています。原稿は全会員から頂いており、来月の発行を期しております。どうぞご期待下さい。

1月27日には世界の感染者が1億人を超えました。人口が78億人ですから、感染率1.3%です。日本は感染累計40万人弱で、国別では上から40番目です。人口では11番目の大国なので、ましな方だ、と言われますが、現下の惨状では何の慰めにもなりません。欧米が先行しているワクチンの早期接種開始、それに特効薬の開発促進を祈るばかりです。



幹 事 報 告

渡辺 明 幹事

- 1、新年例会の中止は12月10日理事会で決定されていたが、状況の悪化で1月理事会も中止された。
- 2、十周年委員会第3回会議が、1月26日に5名で開催された。(記事と写真を別掲)
- 3、八王子プロバスより、2月17日開講予定の「生涯学習サロン」を急遽中止するとの連絡があった。
- 4、「八王子プロバス創立25周年記念誌」及び八王子会報302号を受領し、保管している。
- 5、多摩プロバス「会報第92号」を受領、保管。
- 6、全日本より会報「ひろば」第4号を受領、保管。(4~6は例会にて回覧予定、いつでも閲覧可能です)

十周年再検討委員会

第3回会議



12月23日の編集会議で十周年記念誌50ページ強のレイアウトが確認された。1月中旬に出来上がったゲラ刷りを十周年委員及び情報委員会メンバーで細密に校正作業。その情報を持ちよって、1月26日に最終編集会議を開催、2月中の発刊を目指すこととする。

☆会員委員会より 後藤 紀之 委員長

2月1日現在で会員数38名、休会2名(田村会員、小島(康)会員)実働36名で変わっていません。会員の動静も変わりありません。

緊急事態宣言も延長され、例会も開けない状態ではクラブの運営も停滞してしまいますね。早く収束に向かってくれることを祈念します。

昨年末に白内障の手術を受けました。以前から白内障の傾向ありとのことで定期的に診察を続けておりました。

視力は一定程度出ており、カスミ、ボヤケ等の症状は無いものの暗い所、細かな文字が読みづらく、日光の眩しさが気になっておりました。

特に、ゴルフの際に自分のボールが見えず、同伴者の方に教えて頂く状態で、普段の生活に支障をきたすことはないものの視力の低下が進んでいると感じ手術を決断致しました。

左眼を12月24日、右眼を25日と連日で手術し5日間の入院となり、術後の経過も順調で12月28日に退院することができました。

退院後の療養も注意が必要で、年末、年始と必然的にステイホームを強いられました。

左眼は白内障だけでしたが、右眼は白内障に加え、硝子体(ショウシタイ)除去手術も施術したので回復に少し時間を要するようです。

病院は三鷹市にある杏林大学附属病院でお世話になりました。大変素晴らしい、設備と環境で満足いくものでした、特に、主治医には大変評価の高い先生に恵まれ、施術時間が予定より半分ほどの時間で処置して頂いたようです。その分、身体への負担も軽減されたようです。

現在は、感染予防に留意しつつ、点眼を続けております。見え方に左右の差は若干感じるものの、日々回復に向かっております。

春のゴルフを楽しみにして頑張ります。カラーボールの必要が無くなることを祈っております。

皆様におかれましても、健康管理には充分ご配慮頂き健康やかに暮してください。今後ともよろしくお願い致します。



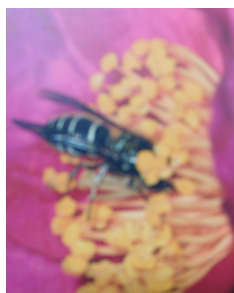
- * マスク顔 きれいになったね あの人が
- * 2メートル 離れた会話 叫び声
- * 蜜やぶり 独房生活 2週間
- * この子供 あの時の子かしら コロナ禍の
- * 惚れ直す 無口な妻の マスク顔

◇以下〇〇の中は皆さんが考えて当てはめてください

- * トイレまで あと〇〇の 徒競走
- * 〇にも 鬼にもなれず 90歳
- * 女房を 〇〇〇がそっと 呼んでいる
- * よちよちが よたよたになり 〇〇〇〇に
- * 大丈夫 〇が言うから なお不安
- * 注目を 一身に受け 〇食べる
- * 先寝るぞ 安らかにネと 〇が言う
- * 目を細め 太めの〇を そっと見る
- * 愛してる 〇〇〇でいつも 思ってる

ところで、私にはもうひとつ楽しく面白い趣味があります。それは「クロスズメバチ」の巣を探して獲ることです。オオスズメバチとは違い殆ど土の中に作ります。刺されるとかなり痛いですよ！顔など刺されると「お岩さん」になり、1~2日は会社を休むことになるかも知れません。2~3か所刺されても命には別状はありませんし、また医者に行くこともないと思います。もっとも、私は子供のころから獲っていたので既に何十回も刺されており、免疫が出来ているので心配いりません。

最近では、蜂の習性を利用して昼間でも獲ることが出来ます。毎年近くで2~3個は獲っています。獲ったハチノコは酒やみりんで煎って食べると最高の珍味で、地元長野では缶詰1缶2~3千円で売っているほどです。昼間の獲り方のお話はまたの機会に・・・

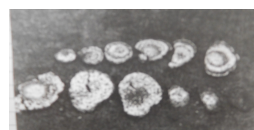


①



②

直径約 50 cm



③

- * 写真①・・・クロスズメバチ (体長約 2 cm)
- * 写真②・・・クロスズメバチの巣 (断面図)
- * 写真③・・・2年前に日野市役所付近で獲ったクロスズメバチの巣



上記川柳クイズ〇〇の答え

(何秒) (仏) (主治医) (よれよれ) (妻) (餅) (妻) (妻) (小文字)

趣味とクロスズメバチ

久保 正男 会員

会員の皆さんお元気ですか？

コロナ禍の中で、第三波による緊急事態宣言が発令され自宅での監禁生活が続いてストレスがたま一方ですネ？ 例会も開催出来ず会員の皆さんの顔も忘れそうです。もう少しの辛抱です。「うつさない」「うつらない」を合言葉に頑張りましょう。私はというと、実はいろいろ趣味があってそれほど飽きない毎日をおくっています。「下手の横好き」で将棋、「70の手習い」で書道とあと好きなゴルフとスポーツクラブでのストレッチ。最近、「坐骨神経痛」になり、ゴルフもままならないため、もっぱらプールでの水中ウォーキングで頑張っています。

そんな地獄生活をおくられている皆さんに、一瞬でも笑いをお届けしようと、最近の世相を反映した川柳を自作も交えていくつか紹介します。

- * デカマスク 会釈されたが さあ誰だ
- * おや風邪か 医者行きたためらう 世間の目

編集・発行：東京日野プロバスクラブ 情報委員会

大島芳幸、魚住 徹、篠原昭雄、山本英次、小西弘純 本部 皓允 小林昭治

ホームページ：<https://www.hinopc.com>
 検索には「日野プロバス」でクリック!!
 若しくは、QRコードを読み取ってください

